

武蔵大学

2022年4月に国際教養学部が開設され、全4学部9学科となった武蔵大学。また、学園創立100周年を迎えるなか、世界の多様な人々と協働し、人類の課題解決に力を発揮できるグローバルリーダーの育成に向け、多様な選抜方式が用意されている。

総合型選抜「AO入試」は、併願可能

ユニークな強みを活かせる方式が特長

武蔵大学の総合型選抜は、知識や思考力、学修意欲、主体性や協働性を総合的に評価する選抜方式。まず、一次選考（書類審査）を行い、通過者は二次選考へと進む。一次選考の書類審査では主に「知識」や「思考力」を、二次選考の筆記試験および小論文では「表現力」や「課題発見力」などを、面接では「主体性」や「協働性」、「学修意欲」などを評価する。

学部・学科により、方式も多様であり、受験生の強みを活かせるのが特長。例えば、部活動や生徒会などで活躍した経験を活かす方式、資格・検定試験のスコア、文章表現力や作品制作、プレゼンテーション能力を活かす方式などさまざま。新設の国際教養学部では、英語資格・検定試験のスコアが出願資格となる。

総合型選抜では、進路選択の可能性を広げるため、一般選抜や学校推薦型選抜との「併願が可能」としているのも魅力である。

英語資格・検定試験(4技能)のスコアを得点化

一般選抜【全学部統一グローバル型】

英語資格・検定試験のスコアを、大学が定めた基準により得点化する。試験当日は、「選択」または「国語」の1教科の受験となる（国際教養学部経済経営学専攻を除く）。ただし、2教科受験も可能で、その場合は高得点の教科を合否判定に使用する受験生に優しい入試だ。スコア換算表は大学公式Webサイトで確認のこと。

受験教科数、配点の違いに注目！

一般選抜は、自分に合った入試を検討しよう

【全学部統一型】

「英語」「選択」「国語」から2～3教科受験。3教科を受験した場合の合否判定には高得点の2教科を採用（国際教養学部は英語が必須、[注1](#)も参照のこと）。学部等による配点の違いに注目。

【個別学部併願型】

「英語」「選択」「国語」の3教科入試（国際教養学部 経済経営学専攻を除く）。全学部統一型に比べ、多くの学科・専攻で英語の配点が高いため、英語が得意な受験生は自分の強みが発揮できる入試方式だ。

【大学入学共通テスト方式(前期日程)(後期日程)】

大学入学共通テストの成績で合否判定を行うので、出願するのみとなる。国公立大学への出願を検討している受験生は、ぜひ選択肢の一つに。古文・漢文の取り扱い、リスニングの有無など、条件を細かく確認して欲しい。

※入試ガイドは6月中旬頃、大学公式Webサイトに公開。

[注1](#)

国際教養学部 経済経営学専攻

数学が必須！

国際教養学部の経済経営学専攻の入試は、数学が必須。この専攻では、ロンドン大学の授業を履修するため、世界レベルの経済経営学を学ぶには数学的素養が必要と判断し、入試に課している。一般方式では、教科書レベルの「数学基礎」、大学入学共通テスト方式では、「数学I・A」。数学の得意な受験生にとっては朗報だ。

INFORMATION

オープンキャンパス

6/19
SUN

7/31
SUN

8/6・7
SAT SUN

事前予約の来場型と一部オンライン型を開催予定。詳細はWebサイトでご確認ください。



アドミッションセンター長
人文学部英語英米文化学科教授
角田 俊男

期待する受験生像

大学が提供する多様な機会を積極的に利用し成長されるよう期待します。どの学部も十数名の少人数ゼミが教育の中心になり、積極的な関心と感性が活かされます。幅広い分野の授業や学内外での異文化経験から自分で課題を立て調査し考えること、さらに、その結果を他の学生や教員に明晰な言葉で発表し議論し合い、新たな観点に気づき理解を深めていく柔軟な姿勢が求められます。ゼミは学習方法も含め皆で実習しますので、図書館等を利用し地道に取り組む周りの学生との共同作業の実践を通して、こうした姿勢も身につけることができるでしょう。



国際教養学部は経済経営学専攻では、ロンドン大学とのパラレル・ディグリー・プログラム (PDP) を提供。日本にいなから世界レベルの経済・経営学を学び、2つの学位取得をめざす。

国際教養学部のグローバルスタディーズ専攻は、英語と異文化体験を通じてグローバル社会を生きる力を身につけ、地球規模の課題解決に取り組む力を育成。

く「知のまゆ」のはじまりがコンセプトのアドミッションセンター。やわらかい光が差し込み、リラックスして見学や相談ができる。

アロー総研のフカボリ①

国際教養学部が開設 グローバル人材の育成に向けて加速！

武蔵大学の国際教養学部には2つの専攻がある。視野を広げるリベラルアーツ&サイエンスが特長で、専攻の枠を越えて学べる学部共通科目や多様な科目履修により、世界の文明と社会に関する幅広い知識、深い思考力と判断力、知的創造力、問題発見・課題解決力を身につける。

入試は、2専攻とも英語能力が高い方が有利となるが、経済経営学専攻はさらに、「数学基礎」(共通テスト方式は数学Ⅰ・A)を課す。

【経済経営学専攻】

ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラム (PDP) を提供。2022年度、経済学部から国際教養学部へプログラムを移行し、さらなる充実を図る。経済分野で世界トップクラスの評

価を受けているLSE(ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス)とロンドン大学が授業概要を作成し、試験の出題や採点を行う。

武蔵大学に通いながら、留学せずにロンドン大学の経済経営学士号が取得できるが、希望する学生には留学への道もある(ただし、要審査)。奨学金の充実も魅力である。

【グローバルスタディーズ専攻】

グローバルスタディーズとは、世界のつながりをその中心的な課題とする学問。グローバル化が進む現代では、国と国のつながりを考えずに解決することができない多くの課題に直面している。この専攻では、国際関係、コミュニケーション、文化の3つの側面から世界を多角的に考える知力を身につける。さらに、留学や異文化体験を通して、地球規模の課題に対して国際的に協働し取り組むことのできる人材を育てる。

アロー総研のフカボリ②

アドミッションセンターがオープン！ 「知」の糸を育み、繭をつくって、広い世界へ

大学の説明や入試情報をリラックスした環境で提供することを目的に、今春オープン。吹き抜けのエントランスでは、グループ説明や個別相談、動画視聴などニーズに合わせた幅広い対応が可能になった。また、デザインコンセプトは「知のまゆ」のはじまり。大学生活を通して「知」の糸を育み、繭(まゆ)をつくって、広い世界へ飛び立つことをイメージして、繭を象徴した天蓋が天井から吊るされている。

さらに、ギャラリーボードでは、ゼミのタイトルやキーワードを織り交ぜたプロジェクションマッピングを投影し、訪問者の興味を刺激する。相談などは予約が必要だが、ぜひ足を運んでみるといいだろう。武蔵大学受験生サイト ▶ <https://nyushi.musashi.ac.jp>

※サイトの下部「見学希望の方」から申込

アロー総研のフカボリ③

「小規模だが評価できる大学」「面倒見が良い大学」 どちらも全国2位に！

高校教員からも高く評価されている。

小規模だが評価できる大学	全国2位 (5年連続首都圏1位)
面倒見が良い大学	全国2位 (12年連続首都圏1位)
入学後、生徒を 伸ばしてくれる大学	全国私大6位 (首都圏6位)
教育力が高い大学	全国私大6位 (首都圏8位)
就職に力を入れている大学	全国私大6位 (首都圏12位)

『サンデー毎日』2021年9月19日号掲載の「全国739進学校アンケート『オススメ大学』ランキング」(大学通信調べ)